

令和3年度学校評価 児童アンケート結果 代々木山谷小学校

A:楽しい、している B:少し楽しい、少ししている		A+B			前年比 (%)
		元年度	2年度	3年度	
問1	学校は楽しい。	96%	96%	94%	↓2
問2	友達と仲よくする。	97%	99%	98%	↓1
問3	いつも挨拶する。	90%	92%	95%	↑3
問4	発表する。	58%	59%	61%	↑2
問5	先生と話す。	73%	77%	79%	↑2
問6	読書が好き。	85%	84%	89%	↑5
問7	仕事をよくする。	95%	93%	93%	→0
問8	自分なりに頑張った。	92%	92%	94%	↑2

【成果】コロナ禍で児童の活動や行事が制限される中、2年連続で質問項目8問中6問が前年比増、または同じであった。また、全体的に90%以上を上回る満足度が出ている。特に、問2「友達と仲よくする」は98%であることや、問5「先生と話す」の上昇が大きく見られたことは成果である。児童理解を深め、児童との関わりを丁寧に行ったことがポイント上昇につながったと考えられる。

問1「学校は楽しい」や問8「自分なりにがんばった」に関しても、昨年度に引き続き高いポイントを維持している。

【課題】問4「発表する」が微増ではあるが、60%台になり成果も感じられる。今後は授業だけではなく、人前での発表に対する抵抗感を減らす活動を行うように改善を継続していく必要があると考えられる。

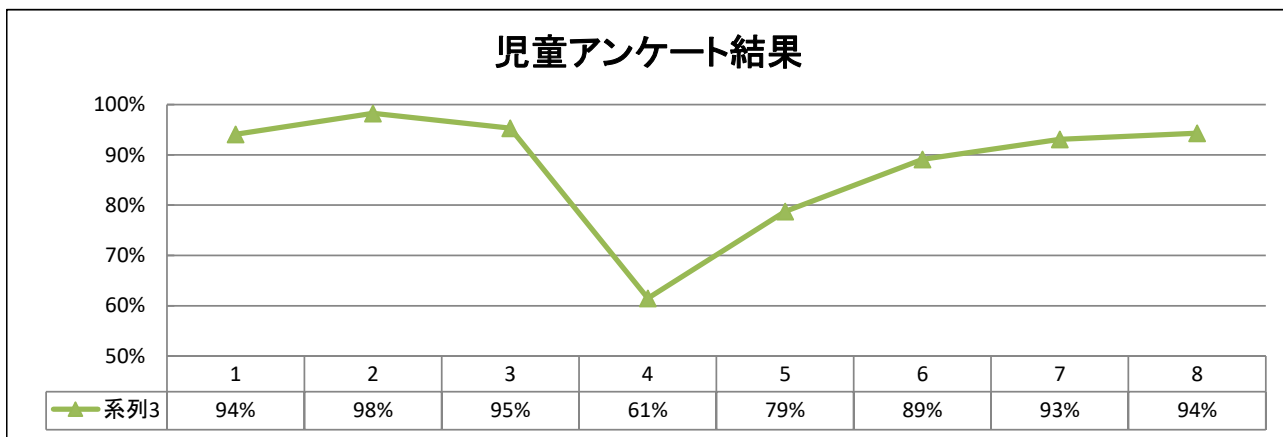


表2 楽しい授業(複数回答)

	元年度	2年度	3年度	前年比 (%)
国語	39%	47%	40%	↓7
社会	40%	48%	43%	↓5
算数	50%	51%	53%	↑2
理科	51%	60%	60%	→0
生活	80%	92%	59%	↓33
音楽	65%	65%	60%	↓5
図工	89%	90%	86%	↓4
家庭	45%	35%	42%	↑7
体育	80%	88%	80%	↓8
道徳	41%	42%	39%	↓3
外国語	42%	44%	40%	↓4
総合	50%	60%	46%	↓14

表3 分かる授業(複数回答)

	元年度	2年度	3年度	前年比 (%)
国語	55%	62%	55%	↓7
社会	58%	62%	60%	↓2
算数	60%	70%	68%	↓2
理科	60%	64%	69%	↑5
生活	72%	84%	48%	↓36
音楽	69%	69%	61%	↓8
図工	80%	79%	73%	↓6
家庭	39%	38%	51%	↑13
体育	76%	79%	75%	↓4
道徳	49%	55%	50%	↓5
外国語	32%	43%	41%	↓2
総合	50%	54%	44%	↓10

【アンケートの結果の分析】

＜表2・3より＞

【表2 楽しい授業】図工・体育の実技系の教科は、満足度が高い。また、算数・理科・家庭科において、ポイントが上がる傾向にあった。特に、本校の研究教科である算数が例年少しずつ上昇傾向にあるのは研究の成果といえる。これは、教材研究の深まりを「楽しさ」として伝えられたものと考えられる。しかし、生活・総合では、今年度は大幅な下降傾向となった。コロナ禍の活動制限で行ったことが、単元の内容の見直しや取り組み方に問題はなかったのかを調べ、改善の必要がある。

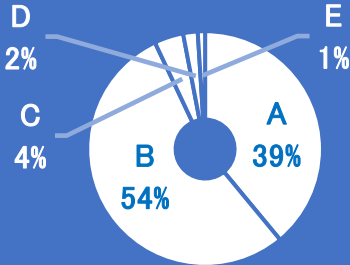
【表3 分かる授業】全体的に見ると、「表2 楽しい授業」の各教科の満足度の増減に関連して、「表3 分かる授業」も変動している傾向がある。また、二つの項目を各教科ごとの割合で比較すると、国語・算数・理科・社会などの知識を問われる教科において、「授業は楽しいとは言えないが、内容は理解できる。」と回答率が表している。逆に、実技や実習、調べ学習を中心に授業が進む教科においては、「授業は楽しいが分からないことや技術的にできないことがある。」と分析できる。これは、ここ数年のICTの活用により、動画映像、図や表、立体図形など視覚的に捉えやすくなったことが知識・技能につながっていると考えられる。また、一人1台のタブレットが目新しくなくなり、使用すること自体の楽しさが反映されなくなっているとも考えられる。今後は、子供たちの知的好奇心をどのように満たしていくのかをICTの新たな使い方も含め、考えていかなければならない。そして、「楽しい」「分かる」において50%を下回っているものについては、教科の専門性を高めるとともに、主体的・対話的で深い学びを軸とした授業改善を行うことが課題である。

令和3年度学校評価アンケート 結果及び結果の分析

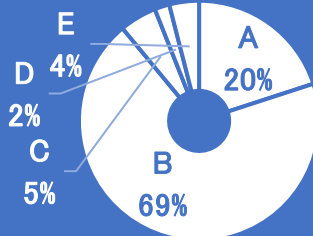
【アンケート結果】

A:十分達成されている B:達成されている C:あまり達成されていない D:達成されていない E:分からない

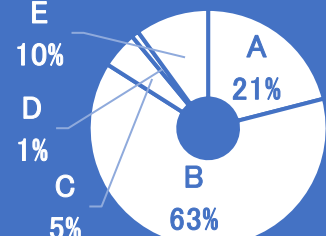
ア 子供たちは明るく、楽しく学校に通っていますか。



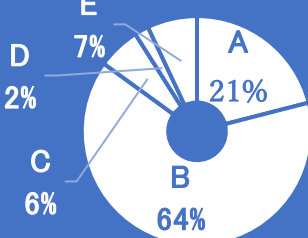
イ 学校は、子供たちの興味・関心を引き出す教育活動を推進していますか。



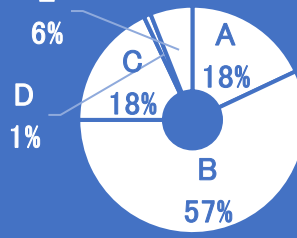
ウ 学校は、思いやりを育む心の教育を推進していますか。



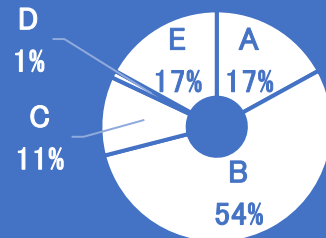
エ 学校は、健やかな体を育む教育活動を推進していますか。



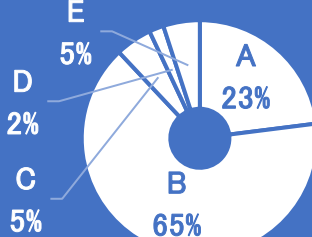
オ 学校は、ICT機器を活用した教育活動を推進していますか。



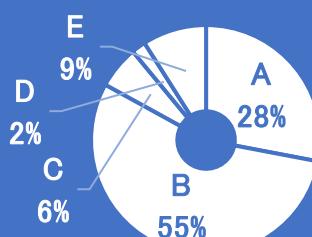
カ 学校は、地域や渋谷区への誇りと愛着、プライドを育む学習を推進していますか。



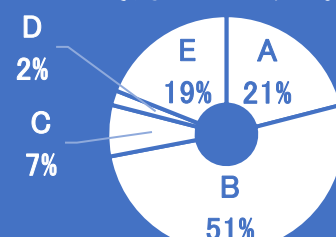
キ 子供たちは、コロナ禍においても安心して学習に取り組むことができましたか。



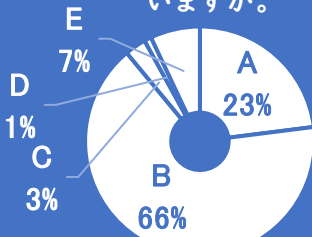
ク 教職員は子供たち一人一人のことをよく理解しようとしていますか。



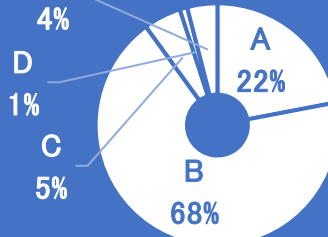
ケ 学校は、子供や保護者の相談に学校全体で対応していますか。



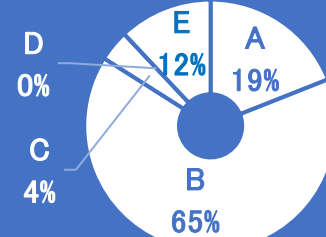
コ 学校には、教育に必要な施設・設備が整っていて、安全に対する配慮がされていますか。



サ 学校は、教育の方針を分かりやすく伝えていきますか。



シ 学校は、家庭・地域の理解と協力を得て、教育活動を推進していますか。



(保護者・学校運営協議会委員)

【アンケート結果の分析】

1 総評

今年度も新型コロナウイルス感染症が学校に及ぼす影響は大きく、感染症予防による制限のある学校体制でした。そのような中でも、子供たちは落ち着いて生活を送っていたように思います。

保護者及び学校運営協議会委員による評価につきましては、「A：十分達成している」「B：達成している」の数値が8割以上を占めるものが多くありました。しかし一方で、「達成不十分」「分からない」との回答が多い項目もありました。今年度いただいた評価を真摯に受け止め、教育活動を見直し、改善していきたいと思えます。保護者・地域の方々との関わりを深め、協力して児童を育てていけるような関係づくりに努め、信頼される学校を目指してまいります。

2 グラフより

- ・教育活動と子供の様子については、概ね好評価をいただきました。特に「ア 明るく楽しく通学」はA・B評価が9割を超えています。「イ 興味・関心を引き出す教育活動」や「エ 健やかな体の育成」、「キ コロナ禍における安心しての学習」についてもA・B評価が8割を超えました。コロナ禍にあっても子供たちの学校生活が豊かなものとなるよう教育活動を工夫し、算数を中心に子供の主体的な学びを重点にした教員の指導力向上を進めてきたことによるものと捉えています。教育活動のより一層の工夫によって子供たちの学校生活の充実を目指してまいります。
- ・「オ ICT 機器の活用」については、年度途中で新しいタブレット端末となり、様々なアプリケーションの導入とともに教育活動の幅も広がっているところです。ICT 機器を活用した教育活動への期待を受け止め、ICT のよさを効果的に取り入れた授業の実践や人材活用に努めてまいります。
- ・教育活動に関わる「カ 地域や渋谷区への誇りと愛着・プライドの育成」及び教職員についての「ケ 子供や保護者からの相談の対応」につきましては、「分からない」という回答が他よりも多く寄せられました。「カ」は、今年度導入の総合的な学習の時間におけるシブヤ科の学習に関連したものであり、各学年で取り組んできたところです。子供たちの学びの様子を Home&School 等で積極的に発信してまいります。「ケ」については、一人一人の子供を理解し寄り添うとともに、学校全体で対応する姿勢を強化します。
- ・教育環境整備については、感染症対策の徹底とともに施設・設備の点検や修繕を確実にを行い、子供たちの安全確保に努めてまいります。
- ・家庭・地域との連携については、学校・学年便りや学校ホームページ、Home&School などで教育活動を積極的に発信するとともに、学校行事や土曜日授業公開等で、今後も家庭・地域との連携を大事にした教育活動を実施してまいります。

3 自由意見について

保護者・地域の皆様から、多くの自由意見をいただきました。肯定的な御意見とともに御要望や御質問などの貴重な御意見もいただくことができました。これらの御意見を真摯に受け止め、教育活動に生かしていくと同時に、来年度も保護者・地域の皆様と共に子供たちのためのよりよい教育を展開していきたいと思えます。

いただきました御意見の中からいくつかを抽出し、御要望や御心配、御質問等の御意見についての学校としての考え方や回答も含めて載せさせていただきます。紙面の関係上、御意見及び御要望の全てを載せることはできませんことを御理解いただきますようお願いいたします。

☆教育活動と子供の様子

- ・子供は毎日楽しく学校に通っています。(複数)
- ・子供たち中心の教育活動を推進し、感謝しています。先生方や地域の皆様のおかげと思えます。
- ・「体育の日」、「音楽の日」も、感染症対策を取りつつ、子供の成長や思い出につながる最高のものを作ろうとしていると感じます。保護者入れ替えの動線も素晴らしかったです。
- ・もう少し運動能力を高められる取組があるとよいと思えます。
- ・「体育の日」で徒競走や表現の際にもマスク着用は行き過ぎと思いました。直前直後に着け外しを行うことでも十分感染症対策を取れたのでは。子供たちの表情が見られず残念でした。

☆教職員について

- ・毎日、校長先生が校門や横断歩道に立ち、地域のシルバーさんや子供たちと向き合うのは保護者として大変うれしいです。
- ・先生や子供同士で「さん」付けの呼び方には少し疑問があります。あだ名で呼ぶのはどうかと思いますが、下の名前と呼ぶのはコミュニケーションをとる意味でもよいのではと思います。

★教育環境整備について

- ・プリントやノートが多くタブレット使用が少ないです。
- ・貸与されたタブレットが学習ではなくゲームに使用されることが多いです。何か対策が必要だと感じます。
- ・タブレットの長期休業時の利用について、保護者不在時の利用時間管理ができるようにしてほしいです。
- ・子供がタブレットから相談できるようにしてほしいです。年齢が大きくなるにつれ、親が介入したり連絡帳に書いたりすることを嫌がる傾向があります。
- ・Home&School で子供たちの活動の様子を楽しく見させていただいています。
- ・Home&School の導入により、不審者情報など迅速な連絡をもらったり、デジタルによるアンケートが実施されたりと助かります。
- ・コロナ禍で他学年の発表を保護者が見ることができないのは残念です。次年度への参考や成長を長期的に見ることから、配信がもう少し充実すると家庭教育にも役立つと思います。

★家庭・地域との連携について

- ・保護者も力になりたい人は多くいると思います。子供たちの学びに生かしてほしいと思います。

★その他

- ・欠席のお子さんへのお便りや置き忘れを子供同士で届け合う場合、学区外（遠方）のお子さんには、事故事件等の安全確保のため先生方の方で配慮してほしいです。（複数）
- ・学年ごとの保護者会時などは保護者の自転車来校を認めていただくよう検討をお願いします。
- ・手数料等がありますが、衛生面や教員負担軽減のため集金にキャッシュレス導入を検討してください。

【御質問・御心配・御要望への対応・改善案】

★教育活動と子供の様子

- ・体育の学習は、学習指導要領を踏まえたねらいを基に年間指導計画を立てて実施しています。子供たちの運動能力の向上を目指し、実態に応じた様々な活動を組み込んでまいります。
- ・「体育の日」のマスク着用は原則としながらも、競技や表現の中で子供たちの状態（呼吸等）に応じて外すこともよしとしていました。今後は、子供たちの様子を見ながら声掛けをしてまいります。

★教職員について

- ・人権尊重及び規範意識の観点から、授業中は子供たちの名前を「さん」付けにしています。御理解いただきたいと考えています。

★教育環境整備について

- ・タブレットの活用については、学習のねらいを踏まえた効果的な活用を推進してまいります。タブレットのよさを生かしながら、子供たちの確実な学力の定着を図ります。
- ・「よよさんよいこのタブレットルール」を基に、タブレット利用の意義と使い方のマナー及び SNS ルール等を指導しているところです。また、御家庭でもタブレット利用の仕方をお子さんと話し合い、適切な利用を促していただきたいと考えています。
- ・「スクールライフノート」というアプリで、子供たちは毎日の心の天気（気持ち）を担当に伝えていきます。コメントの入力もでき、他の子供は閲覧できません。相談ツールとしての活用を促します。
- ・タブレット端末は学習用に貸与されており、動画配信は振り返りを目的に児童に対して学年のみとなっています。家庭への動画配信には、子供の肖像権に伴う保護者の了承が必要となります。

★その他

- ・欠席のお子さんにお便りや学習用具を届ける場合は、安全管理と感染症対策を踏まえ、そのお子さんの兄弟のみに限定します。
- ・学校の駐輪場は10台ほどの収容スペースで、職員と来客の分も含まれます。保護者会は100名近くの来校となるため、対応できかねます。御理解いただきたいと考えています。
- ・教材費は口座引き落としとなっており、現金による集金は主に社会科見学や宿泊行事となります。支払いが現金となる場合が多く、手数料のこともあり、現金にて集めさせていただいております。